



どのくらい投資するべきなのか

中京大学 近藤ゼミ

目次

1.なぜ投資を研究対象にするか

2.投資の基本 ・投資とは

・投資をする理由

・投資のリスクについて

・リスク分散

3.研究 ・なぜ「インフレ」を対象とするか

・インフレ

・今後のインフレについて

・投資の成功例

・3000円投資はどうか？

4.実際に投資をした感想


5.最後に



なぜ投資を研究対象にするか

政府が投資を活発化させようとしているニュースや、証券業界は必ず伸びるなど、投資は前向きなことが言われるようになっていく。このように「投資」という言葉を耳にする機会が増えた。

しかし「投資」と言われても、私たち自身も身の回りの人も投資をしているということを聞かない。また投資と聞くと、リスクが高いなど考える人も少なくない。



つまり、投資とは何か、何をすることが投資なのか、どうやるのかなど分からないことが多い

⇒投資を勉強する目的で研究の対象とした

⇒今自分が投資するならどのくらいするべきなのか、最善の投資は何かなどを考え、投資をより身近なものに感じたいと考えた

投資の基本 ・投資とは

預貯金		投資
確実に貯める	利用目的	大きく増やす
あり	元本保証	なし
原則即時	換金	日数がかかる
普通預金、定期預金 積立定期保険など	例	株式、債券(国債、地方債) 投資信託など

預貯金があつての投資である

投資の基本

・投資をする理由

人生100年

年金問題

超低金利環境

金利0.001%

インフレ

物価2%上昇

投資をしてお金を増やすことが重要

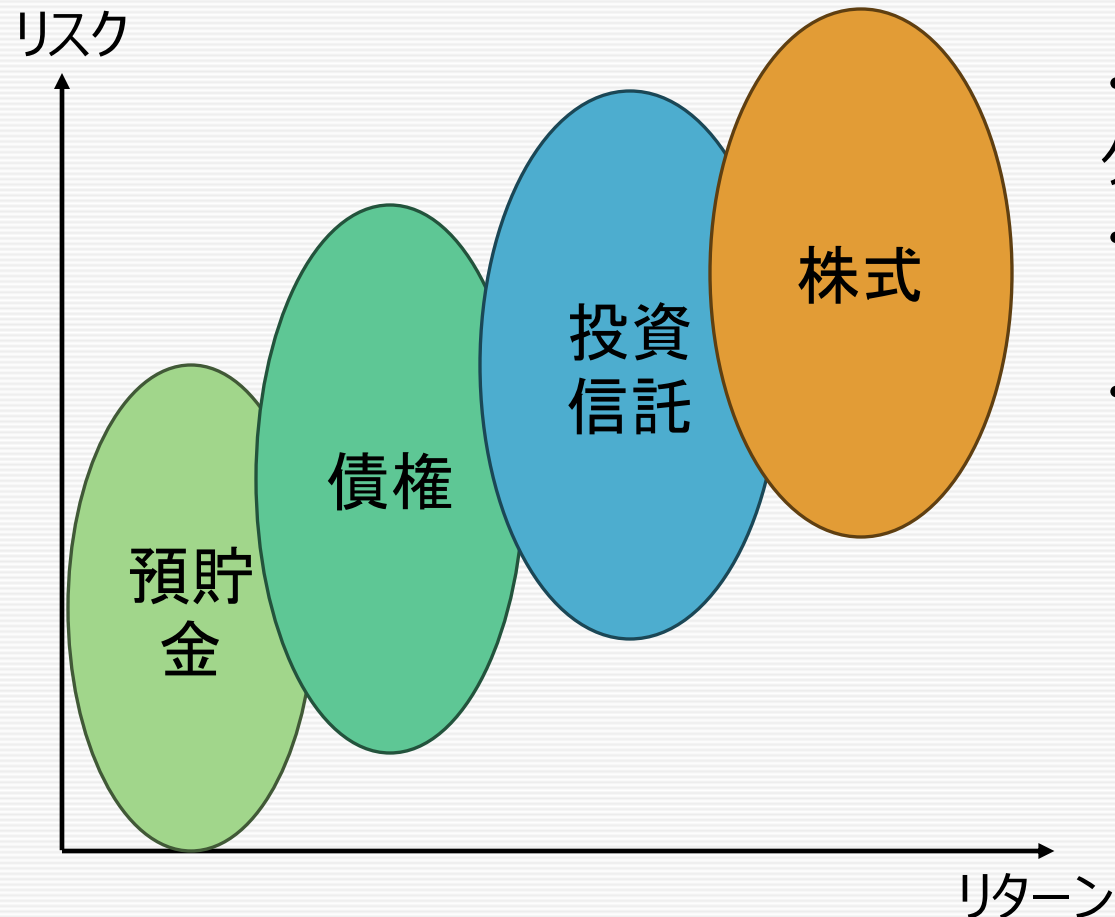


『貯蓄から投資へ』・『資産所得倍増計画』

- ・株式投資の大幅減税
- ・新NISAが2024年から開始。投資の利益をより得やすく

投資の基本

・投資のリスクについて



- ・ローリスク・ローリターン、ハイリスク・ハイリターンである
- ・投資対象市場のリスクとリターンは 国内<先進国<新興国
- ・左図は投資対象商品についてである

投資の基本

- ・リスク分散

①資産(銘柄)の分散

…複数の資産に分けて投資を行う



国内債券



国内債券

国外債券

国内株式

投資の基本

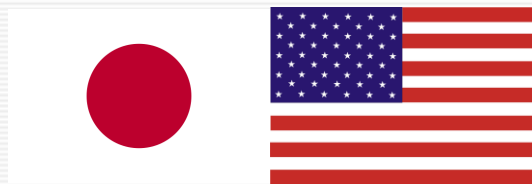
・リスク分散

②地域分散

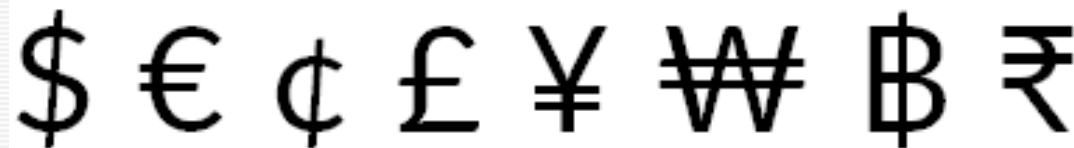
…複数の地域や通貨を組み合わせて投資を行う



or

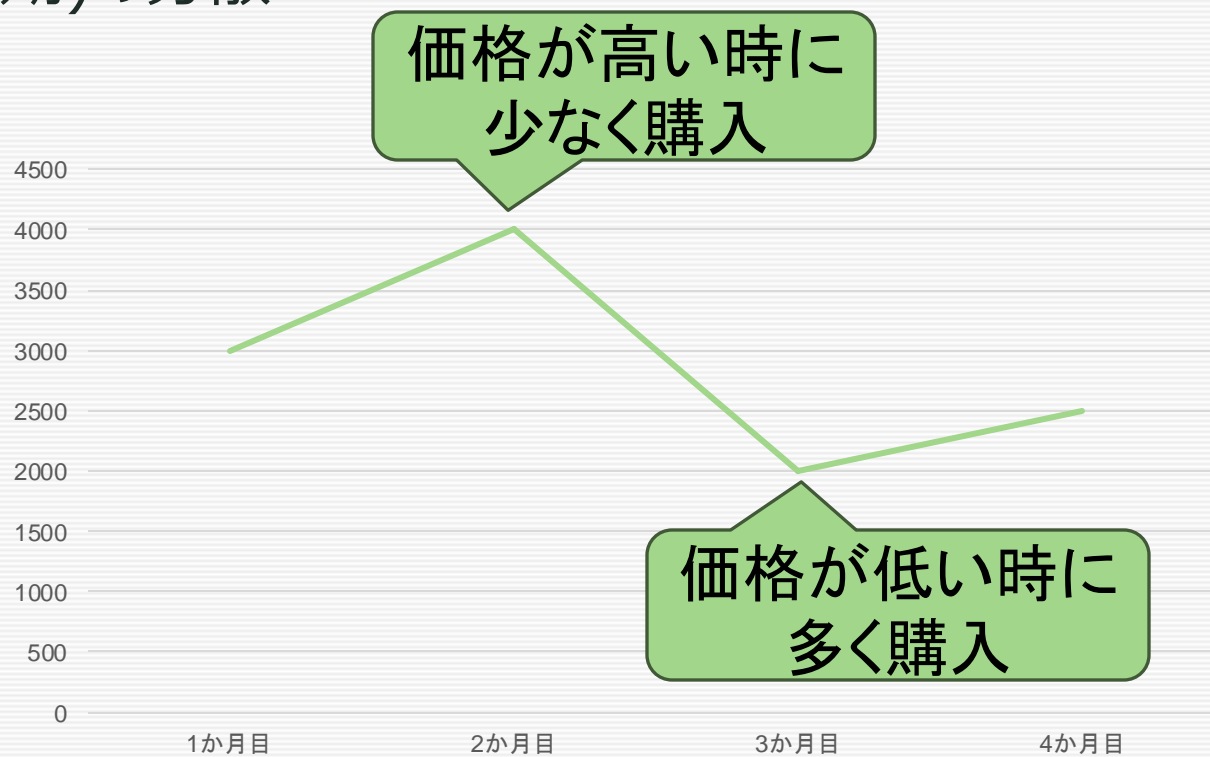


or



リスク分散

③時間(時期)の分散





研究

『どのくらい投資すべきなのか』

今回はインフレと合わせて考察する

今と将来のインフレを予測を比較し、既存の投資を将来どうすべきかを考える



なぜ「インフレ」を対象とするか

- 人生100年による年金問題(老後2000万円問題)
 - …最も話題であり、投資に関する本に細かく書かれている
- 超低金利環境
 - …貯蓄の利回り0.002%、投資信託平均利回り3%
- **インフレ**
 - …本には書かれていない。また、安易に想像することも難しい。



インフレ

	2019年(価格は1月4日時点)	2023年(11月1日時点)
消費者物価指数	0.47	2.73
日経平均株価	19561.96円	31601.65円
金の時価	買取4823円 販売4854円	買取10586円 販売10509円
実質賃金	101.2 ※2020年を100とする	84※2023年5月の速報時点
ガソリン	143.2円	173.4円
マクドナルド(ポテトMサイズ)	270円	330円

今後のインフレについて

渡辺努

日本は慢性デフレを抱えているため、価格が落ち着く可能性が高い。しかし、消費者のインフレ予想が高く、企業が価格転嫁をしやすい状況になっている。そのため、**直近でのインフレ**の可能性は高い。

伊藤元重

今後物価が上昇し、賃金が上昇しないスタグフレーションの状態になる可能性が高い。賃金上昇、あるいは物価上昇抑制どちらを取るかでインフレは変わる。

大塚節雄

日本のインフレは実質賃金の上昇次第である。インフレが今より減速した後の実質賃金の上り幅が小さくなると、インフレは収まる。

第一生命研究所

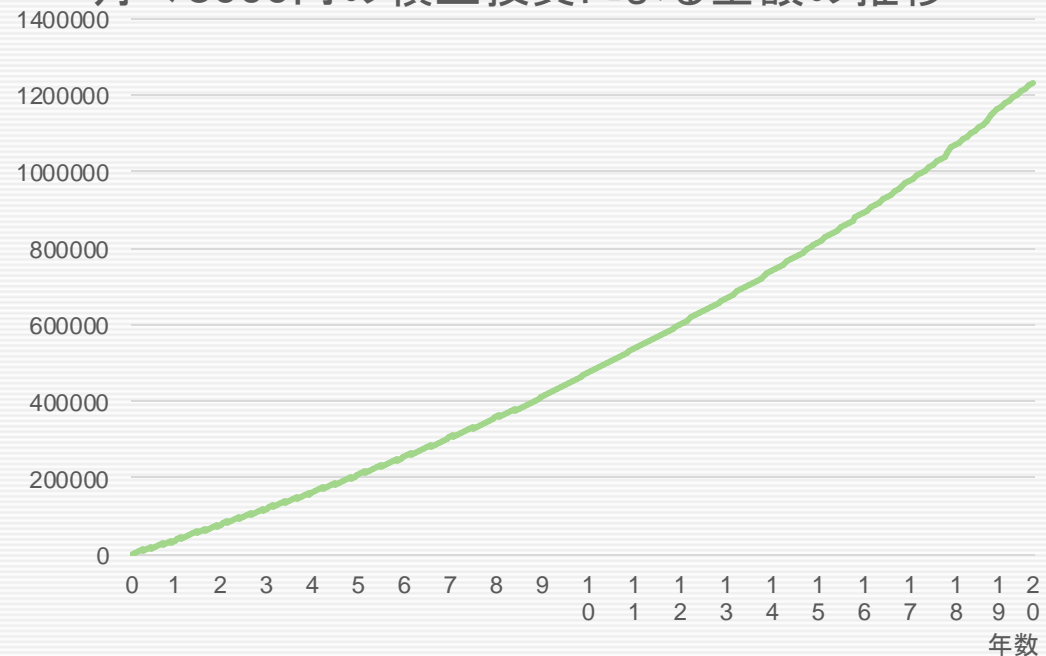
企業がコストの価格転嫁ができれば、2%ほどの**価格上昇を見せる可能性**が高い。しかし、今の状態が続くとデフレに戻る。

⇒ **短期的に見ればインフレする**と言えるだろう

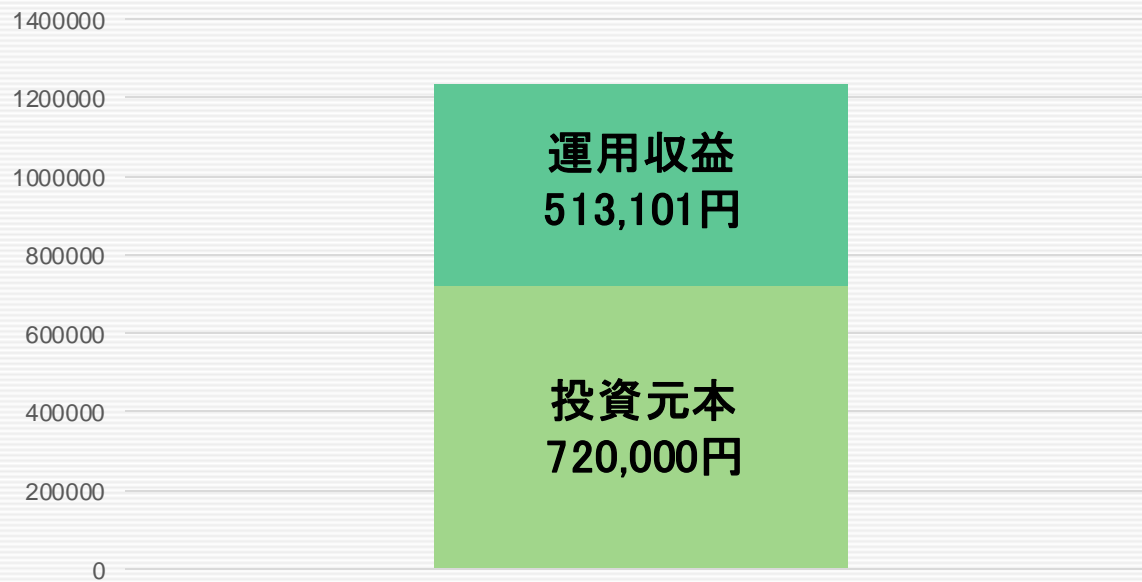
投資の成功例

「月3000円から始める投資信託」

金額 月々3000円の積立投資による金額の推移 月率5%



最終積立金1,233,101円





研究内容

- ・今後の投資について

- ◎『月3000円の投資信託』を今から行ってもよいか？

- 前までのスライドを参照し考察する



インフレする場合

現在のインフレ率 2.73%

→1~2%に推移すると仮定

区分	平均収入	平均支出	インフレ後の支出	インフレによるの負担増加額
大学1年~3年	12.4万円	12.3万円	×	×
大学4年	12.4万円	12.3万円	約12.5万円	0.1万円
社会人1年目	22.5万円	16万円	約16.3万円	0.3万円
社会人2年目	26.6万円		約16.6万円	0.6万円
社会人3年目			17万円	1万円
社会人4年目			17.3万円	1.3万円

※全て1か月あたりで計算



直近5年で増加する負担額は約40万円

平均収入：25万円程度

貯蓄額：20代独身平均176万円、中央値20万円

→自力での負担解決は難しい(約40万円)

→投資をすることである程度の負担を減らす



投資の計算について

モンテカルロ法を使用する

モンテカルロ法・・・数値計算手法の1つで、乱数を用いた試行を繰り返すことにより近似値を求める手法。ランダム法とも言われる。

ランダムで出た数値を上位10%、上位30%、平均、上位70%、上位90%に分けて抽出し、将来どのような結果になるかを調べる。

= NORM.INV(RAND(),リターン(平均),リスク(標準偏差) を入れる

積立の計算を行う場合は

= NORM.INV(RAND(),リターン(平均),リスク(標準偏差) + 追加投資額

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	リターン(%)	1									
2	リスク(%)	1									
3		NO1	NO2	NO3	NO4	NO5	NO6	NO7	NO8	NO9	NO10
4	当初	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
5	1年後	3,021	3,024	2,995	3,024	3,022	2,973	3,020	3,017	3,044	3,048
6	2年後	6,047	5,999	6,049	6,082	6,077	6,008	6,010	6,062	6,020	6,062
7	3年後	9,179	9,049	9,068	9,221	9,089	9,123	9,123	9,123	9,123	9,123
8	4年後	12,235	12,069	12,245	12,338	12,258	12,208	12,107	12,300	12,133	12,238
9	5年後	15,041	14,941	15,256	15,375	15,452	15,466	15,304	15,317	15,200	15,232
10		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目					
11	上位10%	3,066	6,113	9,217	12,360	15,551					
12	上位30%	3,044	6,083	9,161	12,267	15,424					
13	平均	3,029	6,060	9,120	12,208	15,329					
14	上位70%	3,014	6,038	9,084	12,149	15,233					
15	上位90%	2,993	6,008	9,014	12,056	15,101					

=B4*(1+NORM.INV(RAND(),\$B\$1,\$B\$2)/100)

=B5*(1+NORM.INV(RAND(),\$B\$1,\$B\$2)/100)+3000



投資の中身

eMAXIS Slim国内株式(日経平均)とeMAXIS Slim全世界株式(オール・カントリー)を購入する

利回り(年)	eMAXIS Slim国内株式	リターン25.23%	リスク15.32%
	eMAXIS Slim全世界株式	リターン23.71%	リスク13.84%

投資割合 eMAXIS Slim国内株式 : eMAXIS Slim全世界株式

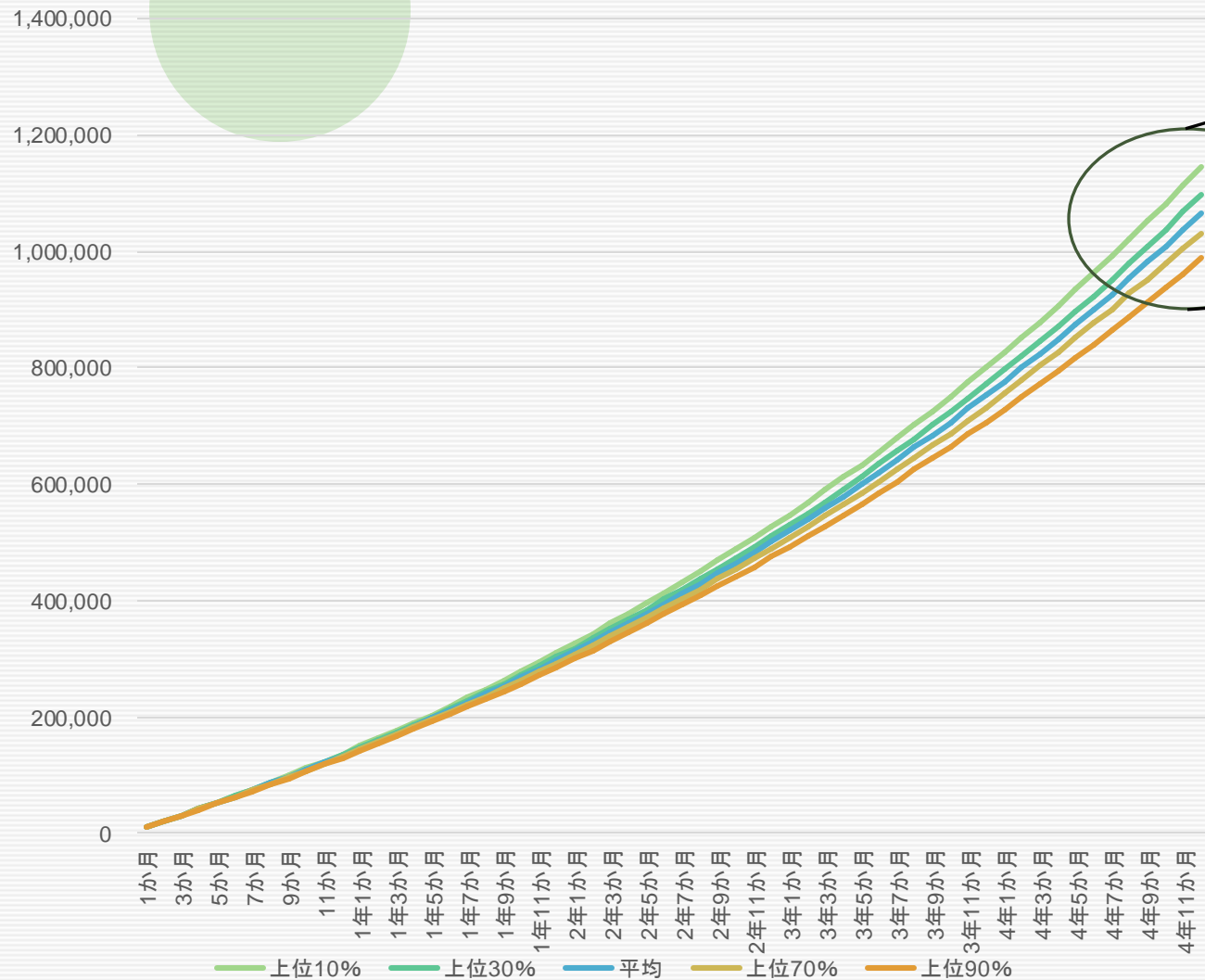
= 1 : 2



このような投資をする理由

- 100円から購入することができるから
- 分散して投資するため
 - 資産の分散、地域の分散…国内と国外で分散させる
 - 時間の分散… eMAXIS Slim全世界株式が右肩下がりだった
→全世界株式の割合を多くするべきだと考える

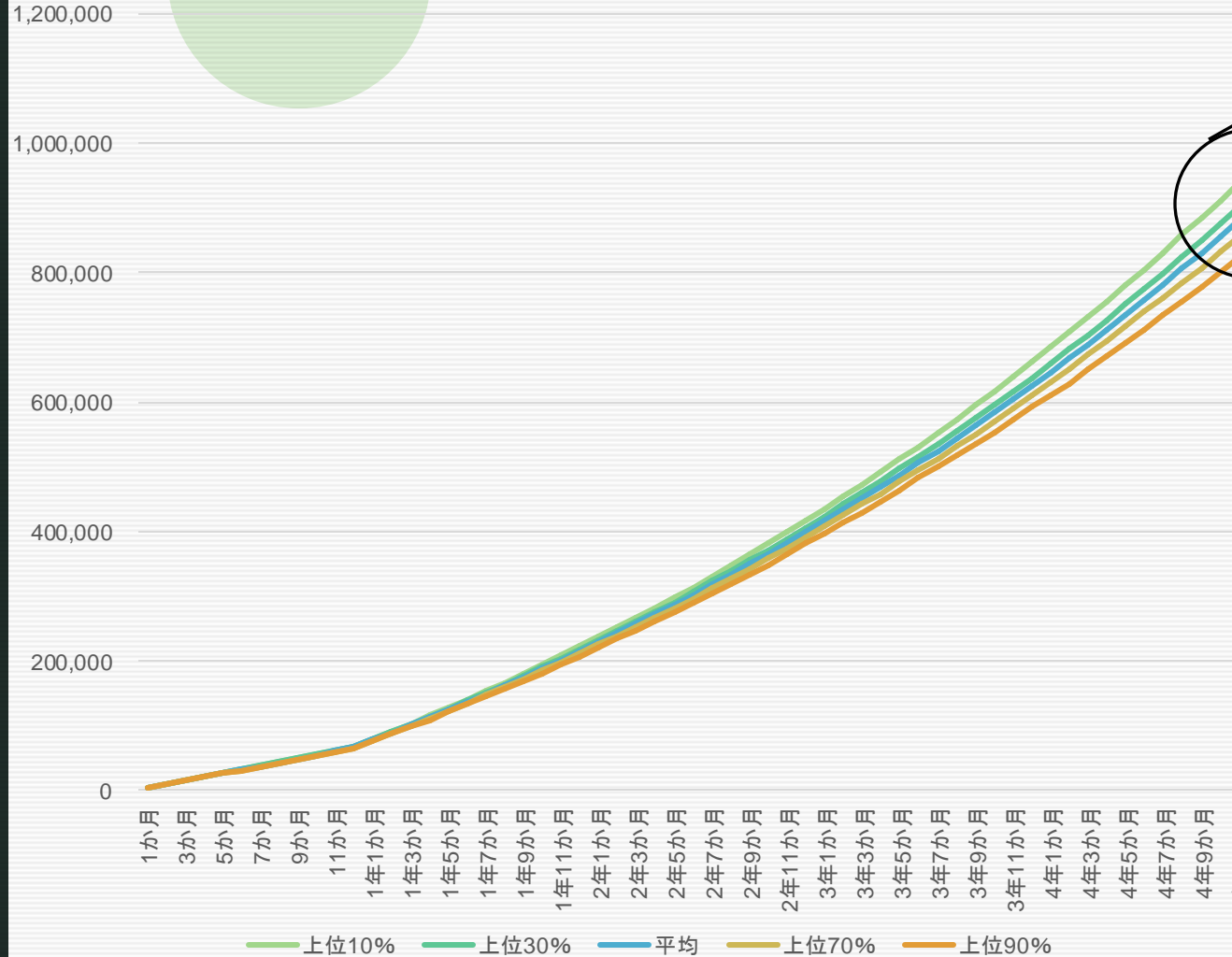
結論：3000円投資は難しい→月10000円必要となる



計算結果	最終積立金(運用収益)
上位10%	1,146,469円(546,469円)
上位30%	1,096,582円(496,582円)
平均	1,065,210円(465,210円)
上位70%	1,030,596円(430,596円)
上位90%	989,354円(389,354円)

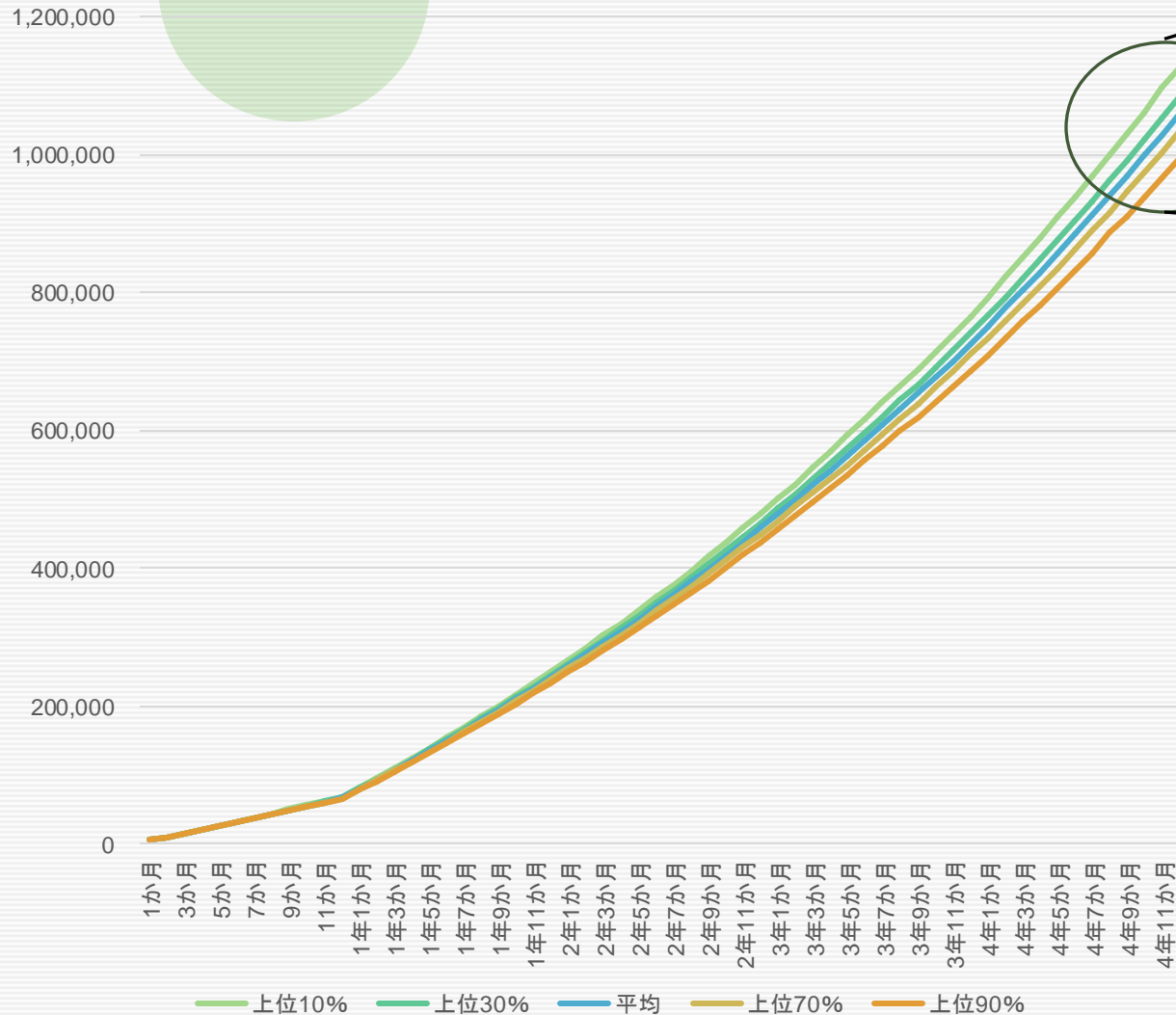
大学生時はどうすべきか？ →年齢に合わせて投資額を変える

例)大学生時3000円、社会人～10000円



計算結果	最終積立金(運用収益)
上位10%	896,804円(380,804円)
上位30%	867,385円(351,385円)
平均	844,363円(328,363円)
上位70%	821,213円(305,213円)
上位90%	792,616円(276,616円)

大学生時5000円、社会人～12000円



計算結果	最終積立金(運用収益)
上位10%	1,125,483円(489,483円)
上位30%	1,084,147円(448,147円)
平均	1,058,001円(422,001円)
上位70%	1,031,602円(395,602円)
上位90%	993,096円(357,096円)



実際に3000円投資をした感想

良くも悪くも

投資をしている感覚がない！

いい点

- ・始めやすい
- ・大きなリスクを考える必要があまりない

良くない点

- ・毎日見ても大きく変化しないので、面白くない
- ・自分で動かすものではないので投資をする実感が湧かない



最後に

なぜ投資の本でインフレについて触れられないか？

- ・将来のインフレを予測しながらの投資は難しいから
- ・最終的に「〇〇円貯めるため」に投資をすることになるから



参考文献・参考資料

- 『世界インフレの謎』 渡辺努 講談社現代新書 2022年10月20日出版
- 『世界インフレと日本経済の未来』 伊藤元重 PHPビジネス新書 2023年3月1日出版
- 『インフレ・ニッポン』 大塚節夫 日本経済新聞出版 2023年4月21日出版
- <https://www.dlri.co.jp/report/dlri/251264.html> 第一生命研究所 2023年5月18日掲載
- <https://www.univcoop.or.jp/press/life/report.html> 学生生活実態調査、全国大学生共同組合連合会 2023年3月1日掲載
- https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200561&tstat=000000330001&cycle=7&year=20220&month=0&tclass1=00000330001&tclass2=000000330022&tclass3=000000330024&result_back=1&cycle_facet=tclass1%3Atclass2%3Atclass3%3Acycle&tclass4val=0 家計調査について



- <https://www.shiruporuto.jp/public/document/container/yoron/tanshin/2022/22bunruit001.html> 家計の金融行動に関する世論調査
- <https://www.jsda.or.jp/jikan/lesson2/> 投資の時間 投資とは
- 老後の不安がなくなる50歳からのお金の増やし方 濱島成士郎 知的生きかた文庫 2023年2月5日出版
- はじめての人のための3000円投資生活 横山光昭 アスコム 2023年5月10日出版
- <https://www.nikkei.com/nkd/fund/?fcode=0331418A> eMAXIS Slim全世界株式(オールカントリー)
- <https://www.nikkei.com/nkd/fund/?fcode=03311182> eMAXIS Slim国内株式(日経平均)
- https://www.gakushi-investment.com/entry/montecarlo_1 モンテカルロ法